

個別事業計画書

所管部署：総務部 総務課

(単位:千円)

事業名	消防資機材・水利整備事業	細事業名	新継区分	継続事業		
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	消防組織法			
	6 暮らしの安全と安心を守る		消防施設強化促進法			
	(3)防災情報システムと防災設備		京都府地域防災力総合支援事業補助金要綱			
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	ポンプ自動車やポンプ積載車の更新及び消防水利の確保が求められている。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成21年度 予算現額		57,290	
			平成22年度	小型動力消防ポンプ、ポンプ自動車、ポンプ積載車等の消防資機材の更新耐震性の貯水槽の設置	消防資機材の整備により消防力が向上し、迅速かつ的確な消防活動が展開できる。	17,600
			平成23年度	小型動力消防ポンプ、ポンプ自動車、ポンプ積載車等の消防資機材の更新耐震性の貯水槽の設置	消防資機材の整備により消防力が向上し、迅速かつ的確な消防活動が展開できる。	43,300
			平成24年度	小型動力消防ポンプ、ポンプ自動車、ポンプ積載車等の消防資機材の更新耐震性貯水槽の設置	消防資機材の整備により消防力が向上し、迅速かつ的確な消防活動が展開できる。	78,000
具体的な実施内容	地域防災体制を強化し、消防力の向上を目的に、小型動力消防ポンプ、ポンプ自動車、ポンプ積載車等の消防資機材について、活動期間が一定経過したものから更新する。また、消防水利の確保が困難な地域に、耐震性貯水槽を設置する。					
事業の目的	消防水利を含め、消防資機材を整備することによって、地域防災体制が強化し消防力を向上させる。					
事業の効果	消防資機材の整備は、消防力の向上につながり、消防団の迅速な消防活動が展開できる。					